

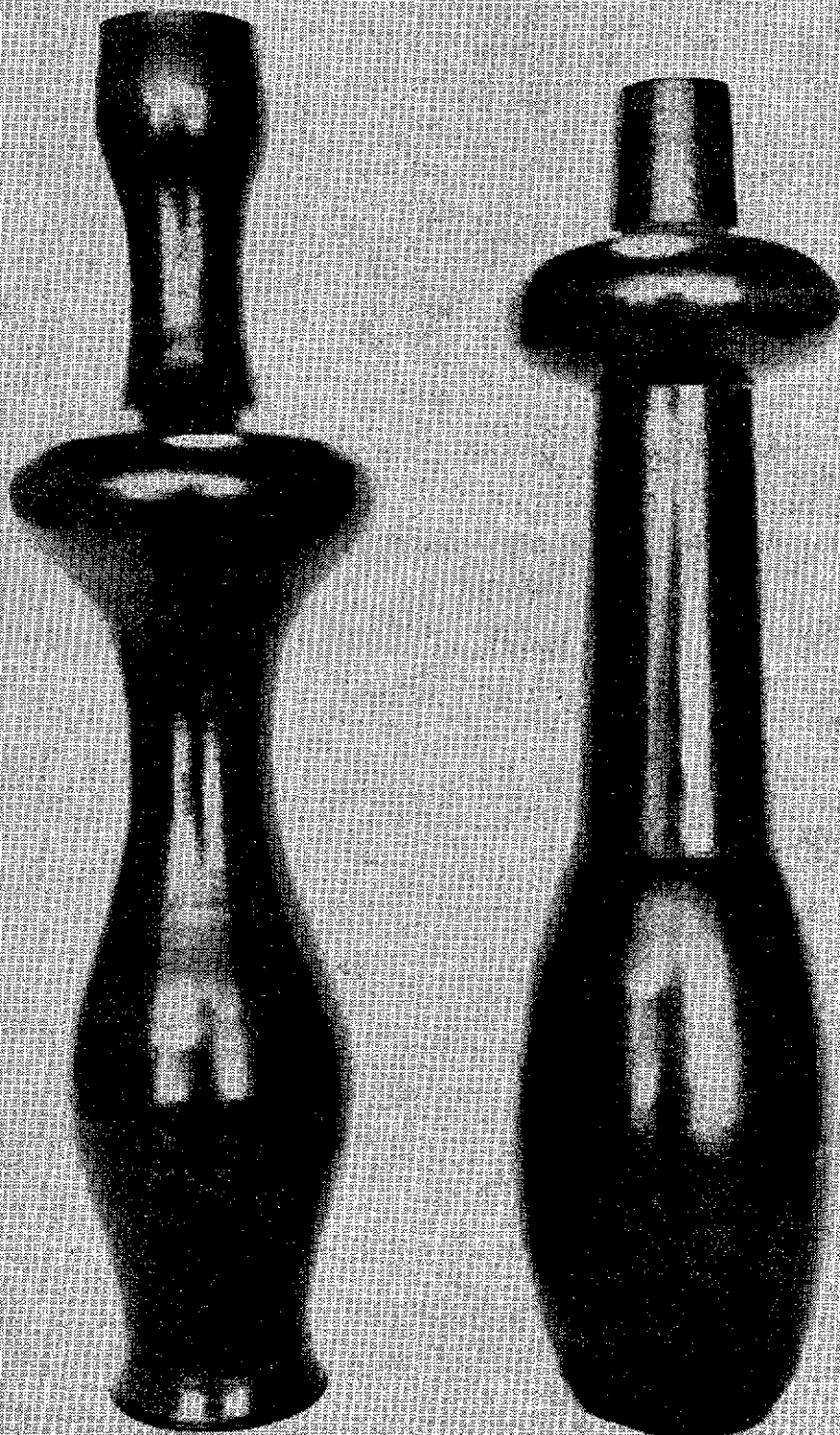
(昭和33年3月18日第三種郵便物認可)

昭和41年3月号 (通刊第157号)

発行所 新潟県公民館連合会
【新潟市学校町一・県庁本館社会教育課分室内】
【電話・(新潟)(23)5511 内線626】
【振替 新潟 4094】

発行人 会 長 吉津 勝栄
編集人 事務局 長 本 田 清
昭和41年3月15日発行(毎月1回15日発行)
【定価1部16円千共・年価180円】
題 字 新潟県知事 塚 田 十一郎

新潟縣 公民館月報



めづる之 銅製 鍍金 花瓶
名田 勝 堂 作

一論 壇

公民館の生きる道

まず冒頭に言いたいことは、文部省が公民館振興に多大の意欲を...

に、社会教育が学校教育と同等に車の両輪となつて、人間形成と社会環境の醸成、産業経済の振興等の役割りを果たさねばならないと...

もちろんそれだけが公民館振興上の要諦であるといつても過言でないが、公民館は本来住民のものであり、住民の意図によつて建設され振興して行くべきものであるから、そうした意図を喚起せしめ得なかつた公民館関係者の一員として、敢しい反省をしてゐるものでもある。



松苗氏

した三月を考えると、思ひなほに過ぎると言えよう。従つて以下私のこのことは、必置制を前提として私の夢であり祈念でもあ...

施設の面で 法制化が大前提

総合大学の機能を育てる

松苗吉俊

事業の面で

職員の面で

雷鳴求めてデパートへ集まる。地域の産業経済上の特殊性をより高らかに、住民の学資の意欲を余すところなく発展させるための単科司書のそれ以上に、さらに学校...

品供給場であるばかりでなく、社交の場であり、いこいの場であり、情しもの場であるように、しる生産、経済その他生活諸層等に関する問題解決のためのセミナー...

そのような専門職員が、優れた知識と能力を応じて、自由と選の活動にかけて悔いなく働けるよう、体制を整えられるべきである。

だが、過去の人類が夢としたことが、過去の人類が夢としたことが、過去の人類が夢としたことが、過去の人類が夢としたことが...

公民館は地域における総合大学的な学習の場を持つことも、地域職員が数多く必要であるばかりで、職員が数多く必要であるばかりで、職員が数多く必要であるばかりで...

前述したような公民館の活動のために、上掲と優れた社会教育的知識と技術と感覚を持つ専門的職員が数多く必要であるばかりで、職員が数多く必要であるばかりで...

えるような媒体的な役割りを果たして行くようになったとき、公民館はまさに社会教育のデパート的存在となつて、住民の各層に密着した欠くことのできないものとなる。

公民館が築足して二十年の才月が流れた。この間公民館関係者はいろいろ困難をのりこへる目的達成に努めてきたが、住民の中から公民館活動は「種々として前進してない」という意見がきかされ、また関係者の中からも「公民館は曲り角にきている」という言葉もきかれている。事実その方も知らない。

公民館整備と行政の広域化

花野長次郎

公民館が社会教育の場として、その機能を充分發揮するには建物があるだけでは足りない。公民館の共通の学習の場としての、最も大切なのは、職員が住民の相談にこたへられ、職員は常に住民の相談にこたへられ、職員は常に住民の相談にこたへられ、職員は常に住民の相談にこたへられ...

公民館運営の重要な要素は、人とならねばならない。公民館職員の問題である。町村においては、二、三人しかも兼務といふような人員では、いかに努力しても、おのずから活動に限度がある。

青年の前向きさの

意欲はどこから生れるか

北原 克二

一月二十六日から二十八日まで長岡の農協会館を会場に「農業青年セミナー」という研究会を開いた。主催は農業青年の家と県農業技術課の共催であった。募集予定人員六十名のところ参加申込みは七十余名であったが、きょう二十

四日から吹雪になって毎日かなりの降雪があったので、山間地の出でいた五十二名の青年に無記名で込者はバスが止ったりしたためこの研修会に参加した感想七項目に、実際の参加者は五十六名になった。大部分は下越の人たちであった。年令は十六才以上三十七才までで、このうち女子は十五名であった。ところで三日間の日程は次のようである。

一日、十六日から十八日まで長岡の農協会館を会場に「農業青年セミナー」という研究会を開いた。主催は農業青年の家と県農業技術課の共催であった。募集予定人員六十名のところ参加申込みは七十余名であったが、きょう二十

以上のようであるが、セミナーの名の通り講義が多く、いささかつめこめめきりのきらいがある。また自分の将来の夢や自信がわいてきた。

自分の未来の希望に向かって進む勇気がでてきた気がする。(二歩一歩前進、前進のみ)

この意味の決意を述べた者が二十名あった。人間が前向きな意欲を持つにはいろいろの過程を経るが、若い者同志が研修的な場合があり、いろいろな過程を共にして、いっしょに歩もうという連帯感を持って話したことは、前向きの生活意欲が生まれることもたしかに一つ

二、早くから要項を送してP Rにしよう。申し込みの少ないや占数を上げざるより、文章でこまめに振返らないで、二次、三次いつわらざる感想を書かすのがP Rする。個人あつて要項を送ることが意外に効果がある。

三、話しあひや、発表等参加者がその中に変化をもたせること。四、主催によって全日程を買

五、参加者へ名簿や記念品を贈る。六、受講後の感想は必ず書いてもらって次回の参考にする。七、研修会中の主催者側の態度はいつても明るく親切であること。八、講演や講義のあとには必ず

三、話しあひや、発表等参加者がその中に変化をもたせること。四、主催によって全日程を買

五、参加者へ名簿や記念品を贈る。六、受講後の感想は必ず書いてもらって次回の参考にする。七、研修会中の主催者側の態度はいつても明るく親切であること。八、講演や講義のあとには必ず

九、出身地と姓を書いた名札を胸につけて、お互いの名をおぼえようとする。一〇、経費を若干やしても同食などを配るのがいいよ。 (県社会教育指導 青少年教育担当)

二、早くから要項を送してP Rにしよう。申し込みの少ないや占数を上げざるより、文章でこまめに振返らないで、二次、三次いつわらざる感想を書かすのがP Rする。個人あつて要項を送ることが意外に効果がある。

三、話しあひや、発表等参加者がその中に変化をもたせること。四、主催によって全日程を買

五、参加者へ名簿や記念品を贈る。六、受講後の感想は必ず書いてもらって次回の参考にする。七、研修会中の主催者側の態度はいつても明るく親切であること。八、講演や講義のあとには必ず

三、話しあひや、発表等参加者がその中に変化をもたせること。四、主催によって全日程を買

五、参加者へ名簿や記念品を贈る。六、受講後の感想は必ず書いてもらって次回の参考にする。七、研修会中の主催者側の態度はいつても明るく親切であること。八、講演や講義のあとには必ず

九、出身地と姓を書いた名札を胸につけて、お互いの名をおぼえようとする。一〇、経費を若干やしても同食などを配るのがいいよ。 (県社会教育指導 青少年教育担当)

三、話しあひや、発表等参加者がその中に変化をもたせること。四、主催によって全日程を買

五、参加者へ名簿や記念品を贈る。六、受講後の感想は必ず書いてもらって次回の参考にする。七、研修会中の主催者側の態度はいつても明るく親切であること。八、講演や講義のあとには必ず

九、出身地と姓を書いた名札を胸につけて、お互いの名をおぼえようとする。一〇、経費を若干やしても同食などを配るのがいいよ。 (県社会教育指導 青少年教育担当)

三、話しあひや、発表等参加者がその中に変化をもたせること。四、主催によって全日程を買

五、参加者へ名簿や記念品を贈る。六、受講後の感想は必ず書いてもらって次回の参考にする。七、研修会中の主催者側の態度はいつても明るく親切であること。八、講演や講義のあとには必ず

九、出身地と姓を書いた名札を胸につけて、お互いの名をおぼえようとする。一〇、経費を若干やしても同食などを配るのがいいよ。 (県社会教育指導 青少年教育担当)

三、話しあひや、発表等参加者がその中に変化をもたせること。四、主催によって全日程を買

五、参加者へ名簿や記念品を贈る。六、受講後の感想は必ず書いてもらって次回の参考にする。七、研修会中の主催者側の態度はいつても明るく親切であること。八、講演や講義のあとには必ず

九、出身地と姓を書いた名札を胸につけて、お互いの名をおぼえようとする。一〇、経費を若干やしても同食などを配るのがいいよ。 (県社会教育指導 青少年教育担当)

近県の優良公民館

- 栃木県の巻
 - 益子町中央公民館 芳賀郡 益子町益子 真田線 益子駅
 - 益子二〇一 施設の完備(児童館、体育館、プール、陸上競技場等)
 - 芳賀町公民館 芳賀郡芳賀町祖母井三三七 宇都宮市駅バス
 - 茂木駅 芳賀九 職員組織の充実の青少年教育の婦人教育
 - 馬頭町中央公民館 那須郡馬頭町馬頭 宇都宮駅バス馬頭行
 - 馬頭三六 総社会教育
 - 二宮町二宮公民館 芳賀郡二宮町久下田四九一 真岡線久下の確立の国民運動
- 田原 久下田二〇七 職員構成の青少年教育の国民運動
- 茂木三六 真岡線茂木駅
- 茂木二二三 青少年教育
- 高根沢町公民館 高根沢町宝積寺二二〇 東北本線
- 宝積寺駅 宝積寺二〇三 職員構成の婦人教育の農民大学
- 藤原町公民館 藤原町藤原
- 今市市報徳公民館 今市市今市四七三 東武日光線今市駅
- 今市二二二 活動体制

館長さんにはこんな

佐渡郡佐和田町公民館長 平岡正二郎氏

中学校長を最後に四十一年の教職を去つた「退職校長」さん要職に推せんされ、今日に至るが、たまたま退職校長でなく、社会教育が第一であるとして、精神的なをもつオラが館長さんである。学校時代の直親父公民館の設備を呼びかけ、四十二年夏実現を口指し関係方面への働きかけを行なつて、その公連会長に就任以来公民館の組織機構の整備を重点目標とさせた苦心談など、かつての大し、常勤館長や館長補佐を規定づけた公民館設置条例、規則、館長に対する事務委任規定などを、その公連会長の準則づくりの作業を推進している。



豊かな経験と、徹底的にやり抜く熱意が社会教育には必要であるとのことで、町の社会教育委員に推され、同時に佐渡地区社会教育委員連絡協議会長として、活定早々の会を軌道に乗せて、パイやれば、公民館のあり方などについて、教員としてとんまで議論をたたかわれてきたり、また若きをもつた館長さんである。(佐野 刃記)

社会教育) その概要

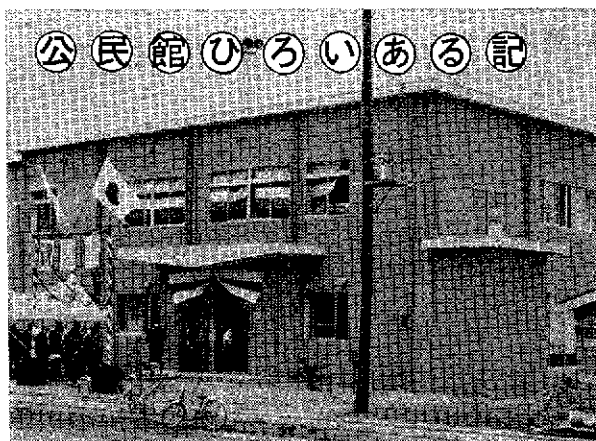
(現 状 分 析)	(社 会 教 育 の 課 題)
㊦ 社会教育指導者および社会教育関係団体 ・社会教育 社会教育委員を置く市町村 70% 委員など 社会教育主事 3,000人 1万以上市町村 80% ・社会教育施設の 専門職員 公民館主事 3,000人 図書館司書 1,500人 博物館学芸員 250人 ・社会教育関係団体 法人(全国) 220 " (地方) 600	・未設置市町村の解消が必要である ・何れも不足している ・団体の財政基盤が弱いから国庫補助金の他、税制上の特典の拡大が望まれる
㊧ 社会教育費 ・国の社会教育費 38年度23億で30年度の5倍 ・地方の社会教育費 38年度269億で30年度の3.5倍	・教育費の伸びを上回って増加したが額はきわめて少なく教育費の1%に満たない ・国と同様額は少なく、教育費の3%にすぎない
㊨ 社会の進展と社会教育の課題 ・社会教育の対象の拡大 (婦人) 職場進出にともなう留守家庭や出かせぎ家庭の増加 (青少年) 体位が向上しているのに、体力運動能力が必ずしもこれにともなっていないので (高齢者) 平均寿命がのびているので高齢者が増えている ・都市化と社会教育の拡大 (青年学級) 社会教育の主な形態は農村の地縁社会公民館を背景に発展してきた ・社会教育の質的向上 進学率の上昇にともない成人教育は産業、農業技術などの高度化に対処して ・社会教育の基礎の強化 (社会教育施設の整備) 指導者の養成) など積極的に進めるのほか 社会教育費 国民1人当り300円に満たず教育費総額の2.8%	・両親の家庭教育に関する学習の機会を拡大する必要がある ・スポーツ活動の充実、精神力の養成など必要である ・この層まで社会教育を拡大することが今後の大きな課題である ・近年急速に都市化が進行しているから社会教育の形態方法などを開発すべきである。 ・大学開放講座を中心とするなど高い内容が求められる ・社会教育の内容を絶えず改善する必要がある ・学校教育) と連携をとりながら総合的、計画的に推進する必要がある ・社会教育 ・他の教育活動) ・今後強力な措置が講ぜられることが期待される

新潟県の最西端にあつて臨海に接する閉鎖的傾向が強く、この数年の山県に接する青海町は、全町面間に、地域の歴史により、すだ積の九〇%の山岳地帯を背に、に九つの独立郷をもつに至つて二〇軒の海唇線に沿つて構えている。

なしては世帯四、人口一万、地区館の運営はその地区の自七千の工業の町である。ここで、主性に委ねてあるので、住民の社会教育は地形上の難点に向には公民館に自分たちのものるが、住民は学習意欲や文化的だという認識が深く、公民館員欲求さらには地域の課題を消化として館の運営に参画して欲しい。従つて住民の地区館に於いては、地区館でも各専門部

青海町公民館の巻

住民の自主性に委ねる



[青海町西町公民館]

教育白書 (わが国の)

(現 状 分 析)	(社 会 教 育 の 課 題)
㊟ 社会教育活動 (1. 青少年教育) ・ 青年学級 39年度 7,700学級 学級生 36万人 ・ 成人教育 成人学級 9,600 (87万人) 成人学校 3,200 (27万人) 高齢者学級・大学開放講座 高等学校開放講座 ・ 婦人教育 婦人学級 31,000 (180万) 婦人講座 25,000 (133万) ・ 家庭教育 家庭教育学級 8,000 (60万) ・ 社会通信教育 受講者 (26万) ・ 放送教育 ラジオ第1放送 7.3% 第2 " 54.6% 総合テレビ放送 81.6% 民間放送ラジオ 5.2% テレビ 13.5% ・ マス・コミ 新聞普及率 世帯当り 1.3部 書籍の出版 年 2万点 ラジオ・テレビの普及率 90% 映画の製作本数は減少の傾向にあるが影響 力は依然大きい 青少年保護育成条例 28都府県	・ 青年学級は減少の傾向 ・ 農村青年が都市へ流出 ・ 都市での開設が都市青年の人口増通り進まない) 参加者はごく一部に限られ、内容も不十分である ・ 農村地域の開設が全体の68.8% ・ 経費が十分でない ・ 家庭教育重視の機運が全国的に広まっている ・ 青少年、成人の幅広い年齢層にわたるが修了率は20% ・ 放送教育の利用率は低いが重要性からみて ・ 番組の向上などが望まれる ・ 有害なマスコミから青少年を守るための措置が要請されておる
㊟ 社会教育施設 ・ 公民館 本館数 8,000 設置率 90% ・ 図書館 公共図書館 810館 市の設置率 60% 蔵書1館当り 2万冊 ・ 青少年施設 国立 4 公立 90 ・ 社会体育施設 体育館、水泳プール、野外活動施設などの施設が進 み、公共施設は約2,500にのぼるが、まだ不十分で ある	・ 数的には普及しているが施設、職員組織とも貧弱で例え ば本館1館当り専任職員1人弱 ・ 年々増加しているが人口1人当り0.2冊にすぎない ・ 利用状況はよいが、公立は施設の点で必ずしも満足でな い。国立青年の家の計画的設置などが望まれている

ごとくに、独自の事業計画をたて町公民館関係者、約三百名が集
てこれを進めている。なかでもい盛大な大会がもたれた。どこ
特色のあるのは、地区ごとに関うでこの町の特色は、本館のも
権される町政懇談会、訪問集会 とくに十八地区館の組織をもち
による生活改善、さらに学習ク 地区館長や主要役員はすべて地
ループやサークルづくりも盛ん 区館の総会などによって定めら
で、日常の公民館活動に放送施 館は社会教育の場、住民の茶の
設や地元の館報が充分活用され 問として、健康を明る文化に
ていることなどである。昨秋、 町公民館大会が開催され、今後 雲んだ地域づくりを自覚して
の公民館活動のあり方を話し合 大いに役割を果たしている。
いさむに前進をはかろうと、全 (文責、矢端甫夫)

月間一、六〇〇余人が使用

青海町の一つの地区第四帯地 増進と休位の向上を地域の課題
区公民館を紹介しよう。世帯数 としてとりあげ館区は、とって
二一〇、人口九二七人を館区と バレーボールを奨励しむことな
しているが、三、四十年代の若壮 等で充分な意識づけをしておき
平層でしめていく役員が推進力 となつて、住民の生活と直結し
た活発な活動を展開している。 指導をはじめ隣組対抗の地区館
特にグループ活動の育成に力 バレーボール大会を開催する計
を入れており、婦人部では年齢 別に分れた すみれ、さくら、
別に分れた すみれ、さくら、 また地区館独自の文化祭、展
ひまわりグループ。教養部で 示会を毎年盛大に行っているほ
は、書道、手芸、民謡、謡曲。 な主な活動としては、地区館報
体育部では、雑技、卓球、山友 の発行、新年名刺交換会、先進
クラブといった具合に沢山のク 公民館視察、町政をまう会、文
グループがあり館区民は、だれで 化講演会、文藝発行、家庭学級
も自分の好きなところのグルー 開設、三失会の育成等がある。
プに参加して、それぞれ自分の なお、ここでは、公私の関係
趣味や特長を生かすことによつ 行事で月間使用延人員が、大
て館活動全体を盛り上げてい 二五人に達し、館の空いている
時間のないのが、この館の現況
である。

四十二年度は、館区民の健康

教師と学者—教師の専門性について—

丸 本 喜 一

十一月号と二月号に「公民館職員」の専門性を載せた「公民館」の文章があった。「専門性」でも「公民館」の文章を振返して、御参考にする。(編集)

十一月号と二月号に「公民館職員」の専門性を載せた「公民館」の文章があった。「専門性」でも「公民館」の文章を振返して、御参考にする。(編集)

かつては、教育理論は学者の専門性である。教師はそれを実践に用いる。現場に於いては、研究は現場に於いて行われるべきである。現場に於いては、研究は現場に於いて行われるべきである。現場に於いては、研究は現場に於いて行われるべきである。

現場における問題点は、いつになっても解決されない。現場における問題は、いつになっても解決されない。現場における問題は、いつになっても解決されない。

この立場では、教師の性格が一変した。教師の性格が一変した。教師の性格が一変した。

それは、子どもを出発点として複雑な人間の行動や内面の動きを、現場人独自の手法で分析し、理論化する。現場人独自の手法で分析し、理論化する。現場人独自の手法で分析し、理論化する。

教師の専門性について、近頃は議論されてきた。教師の専門性について、近頃は議論されてきた。教師の専門性について、近頃は議論されてきた。

教師の専門性

教師の専門性について、近頃は議論されてきた。教師の専門性について、近頃は議論されてきた。教師の専門性について、近頃は議論されてきた。

<p>社会教育法令集</p> <p>全5冊34ページ 一部30円</p> <p>運営審議会、社会教育委員会等の資料に使います。</p> <p>御、報次第直送いたします。</p> <p>県庁本館社会教育課6室 内 県公運事務局</p>	<p>全国公民館名簿</p> <p>B5判 300ページ 上製本 定価 700円 (千90円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国都道府県公民館名簿 ・全国公民館の概況 ・公民館関係諸統計表 ・文部大臣表彰優良公民館一覽 <p>発行所 全公連</p> <p>申し込みは新潟県公運事務局へ</p>
---	---

山椒の実

国民はみんな革命にも、戦争にも政治にもウンザリしているのだ。こういふことと、万善ドゴール將軍にまかせておいて、おれたち働いて、金をつくらせて、バカンスを来しもう。というの、いまのフランス人の心境だ。たしかに、それが一つの見方だろう。それにしては、フランス人はドゴールという全国民が信頼できる政治家をもっているから幸福だ。ドゴールにまかせておけば安心だと、右も左も考えているらしいから、ドゴールの所望はたいしたものだ。ふりかえって日本はどうか。政治らしい政治家は日本には青太いのだろうか。戦後政治家は青田茂を除いては、まったくつまらぬ連中ばかりだ。世渡りじやうすの役人の占手が政治家ぶって見ても、テレビのチャンネルがモニタを動かしてみたい、なんとも格好がつかない。河野一郎のような特異の政治家を言っていない、足を引っぱって死地に追いやってしまふ。イザなったらもの役に立たない連中が、適当にウマい汁を吸い合っている。指を弄って見て、実験、いまの困難の日本をきりぬけてゆける政治家が、人も見つからないのは淋しい限りだ。

ひとりのぎめの官庁文字

青木英治

新憲法が出て民主政治が施かれ
てから文字文章の簡潔化が叫ばれ
政府でも文字問題に関心が寄せら
れた。

昭和二十一年には「新かなづか
い」二十二年には「当用漢字並に
音訓表」が内閣告示で出され、同
年には次官會議の旨合せによる
「官庁用語を平易にする標準」が
示された。

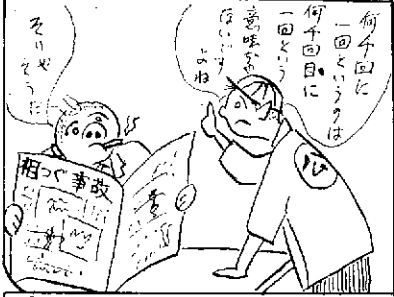
これらは文部省国語審議会で決
定したものをそれぞれ機関にな
かって出されたものである。

その後国語審議会では「当用漢
字別表」(義務教育漢字)「人名
用漢字」(二十六年)

「当用漢字補正」(二十九年)
「当用漢字略字表」(三十八年)

お茶ッピ子

15・ヒント 作戦 うつきがす



「送りがなの改正」(三十四年)
なご次に発表され、その都度内閣
の告示として公表されている。昨
年末の第七回國語審議会では「当用
漢字の削除増補が発表されたがこ
れは、政府の告示となっていない
。文相は調和のとれた当用漢字
を希望している。「松」がなくて
「杉」がない。「私」があつて「僕」
がない。「肌で感ずる」など慣用
用いられる字がない。

「人向天子」になつてから「朕」
「尊」は減じた語、「陛下」は「精
一」は減じた語、「陛下」は「通
用漢字」(二十六)

「私」が中学校長をしていこうと
果敢の指導主事が教師の板書を
批評して、「当用漢字を止し、書
け、当用漢字にない漢字は書かな
い」といった。その時私
は、果敢に示された教委の通達を
出して、私業、空業、販法、休

販などの誤りを指摘して主事に反
省を促した覚えがある。
その後の官庁はどうかであらうか
「官庁用語の正しい使い方」など
の書も出てくるが、文書を出す人
たちはあまり勉強していない。
最近では出来れば原簿の分給には室
ごとに新しい標示が出てくるが、
職業訓練課には私業と誤つた文
字が書かれている。これがもとな
のか、地方の職業訓練所の看板に
は、私と私と誤つた文字が多く書
かれている。

むりもないこと、職業訓練課が
らの文書が常々誤つた「私」が使
われているからである。
各課で「私」が出動があるが、この
簿が「私」となっているところが
多い。「私」を出す「私」の通達を送
り、当用漢字にない漢字は書か
ない」となっているが、
「私」は平易に」となっているが
「私」は平易に」となっているが

日本の文章ことは、もっとせよ
めて官庁の文章、ことばの標準は
国会開会式の天皇の御ことばに
示されている。あのおことばは、
だれの起草か知りませんが、現代
文の代表的なものとみてよい。
全部が当用漢字、正しいかなづ
かい、代名詞、接続詞、副詞、助
詞等はみなながきにしている。
公務員諸公よ、おことばに注
目して、文章ことばの勉強に励
んで欲しい。

なお一流新聞の記事を注意して
読むこともことばの勉強のよい作
柄(はたひら)となると思う。
お互いにもっと書くことばの勉
強にげみ、日本のすあすあま
ましいことばがゆめられたように
努めたい。これも大きな社会教育
の面である。(六日町公民館運営
審議委員)

家庭の日

毎月第3日曜日は

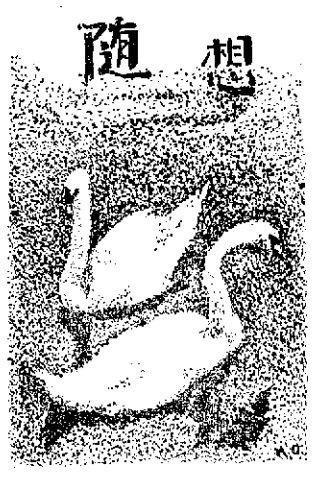
青少年を健全に育てるために

すべての青少年をよりよく育てることは私たちの心からの願いであります。そのため、県や市町村の青少年問題協議会を中心に多くの機関や団体の協力をえて、いくたの対策や運動をすすめておりましたが、つまるところ新しい家庭づくりにあつていくことが必要です。

このため、県民運動として、
明確に家庭づくり運動をすすめる、そのひとつとして各
家庭が毎月第3日曜日を自主的に「家庭の日」と定め、家庭
生活が健康にいなまされ、青少年を育てるにふさわしいもの
にするため、41年1月から実施するものであります。

明るい家庭づくりのために、
お父さんのいない家庭、
お母さんのいない家庭、
でおられるひとつの日は
ご家庭の実権をもつていて、
には激励や近況についてのた
ひこの態度や行動が大まかに
とを自覚してまいります。

新潟県教育委員会・新潟県公安委員
新潟県会・新潟県青少年問題協議会・新潟
県青少年総合対策本部



十年後の公民館像について

小千谷市公民館主事

和田 明

① その施設

国も県もそして市町村も、聖事者や関係者を含めた住民が、政治・経済・産業・文化その他社会のあらゆる面に、公民館(または同じ機能をもつ施設)の活動がひろがり、その存在が高く評価される。この結果、地方自治法や教育関係法の改正、教育税または住民の公民館維持費負担等により、財政的な裏づけがなされ、その施設も設備にあわせて、「看板だけ」の面借り公民館から「陽のある面置る公民館」と変わってくる。少なくとも大小集会所から講習室、生活科学室、人形相談室、資料室、プールに小公園などまで備えられる。また地域によっては演習室、農業相談室、実験室、移動職り、総合調整、問題解決のための場(旧来の相談室)連絡所なども設けられる。

② その事業

週三日(土曜、日曜)休日制となり、土曜日は「公民館の日」として、職場・職種・性・年齢が組まれ、学習、実験、レクリエーションなどが展開される。この中には時代の要求により、「宇宙学校」や「クローラ農業大学講座」等も設けられる。さらには公民館専用バスが備えられ、冬季は雪上車に切り替えられる機能をフルに利用して、時には移動図書館となり、あるいは成人スクールパスとして、高度な活動がなされる。

また、地域社会のあらゆる機関、施設、団体等の調和をはかると、その発展のための潤滑油となる。総合調整、問題解決のための拠点となる活動が行なわれる。

③ その職員

県費支弁による身分保障のある優秀な職員と、運営審議会委員や推進委員との綿密な提携により、人事体制はまず完備され、公民館関係職員は公務員の中でエリートな存在となる。そのためこれに伴う職員の資格と、資質向上のための研修は一種高度なものが要求される。

さて、一応①②③と書いてみたが、どうも常識的な夢物語りになる公算が多い。この夢を少しでも実現化するためには、やはり基本的に「公民館が理論と財政と機動性の裏づけをもって、実力ある確立をする」ことであって、この点について改めて考えてみる。

年度末をひかえ昭和四〇年度県公庫基金、月報代金等米納の市町村は、早急にお収め下さい。

佐和田町公民館主事日記

佐和田町公民館主事

佐野 勇

毎月第一週の火曜日を究明し、社教、公民館活動の広域化を推進することにある。これが、長野県下伊那郡の主事会からヒントを得たもので、昨年一月に決定し、佐渡郡両津市の現場の社教主事、公民館主事、その他の社教関係職員を対象として会場は持廻り、幹事を兼任している。公民館における将来性を考えた学連会の基本的なねらいは、仲間意識をたかめ、共通の問題、専門的な知識技術が必要とされればならないと思う。

現代の人間は、複雑な機構の中層に埋没し徐々に人間性を失い、単なるメカニズムの部品と化し、自己の存在そのものを容易に固定化してしまおうおそれがある。

大都會の中心にも、貧困な村の隅にも、地道に努力を続けていける「公民館」の姿が、その地域の人の支えになり、前途の光りになっていく……。そういうものが本場の「公民館」というのではないだろうか。

青海町田海地区公民館 かぞえ歌

一つとせ ひとし知られた田海のまちを 明るく楽しく 公民館
 二つとせ ふくらむ希望とをせ合せて 会議がはずむ 公民館
 三つとせ みんながそれぞれ自覚して いつもきれいな 公民館
 四つとせ よい計画をみんなにしらせ 必ず実行 公民館
 五つとせ いっせい清掃きれいなまちに 健康まもる 公民館
 六つとせ むつみ励まし助け合い 災害防ぐ 公民館
 七つとせ 仲間づくりに入つくり リーダー揃う 公民館
 八つとせ 役立つ料理や趣味教養 楽しく学ぶ 公民館
 九つとせ クラブ活動も上げて ガッチリまとまる 公民館
 十とせ 田海のまちは住みよきまに ままますハッスル 公民館

あとがき

さる三日、本紙の編集委員会がおなじみの新潟県原果唐戸の家で開かれました。杉野(新井)矢端(直江津)徳岡(福崎)樋口(巻)石川(水原)の五委員が出席、今後の編集方針について協議、いろいろなアイデアを出しあいました。その結果、新年度からの編集の重点目標として、社会教育が、分化から総合へとながら、公民館からそれをのめる事例をひらいて紹介していく、ということになりました。みなさんからも応援したいだければ幸いです。



れながら、身分給付がない行政指導の強化。社会通念からみれば、教育専門性を有する職である。首長部局の考え方は、専門性よりもむしろ職務性との見方が一般的である。

今後の学連会の課題
 農業構造改善と出稼問題、青少年教育、家庭教育、男子成人教育など、公民館主事としての必須課題の学習活動との入れ、継続学習を展開すべきである。

一年間の基礎づくりが終わり、関係者にも認識され始め、本年度は佐渡の公民館活動の源泉として、本格的な学習活動が深められるものと信じている。

表紙の写真、数少ない佐渡の織型銅作家富田盛氏の作品です。頭輪(はたむ)かわりメントを得て、男と女を象徴したものだとのこと。三月の夕暮りにちなみ載せてみました。(本)